

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課	■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	財団法人北上市文化創造財団運営補助金		
■評価事業コード	090200 - 093	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進	
	■施策	01 芸術文化活動の推進	
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の概要	財団法人北上市文化創造が円滑に運営され、その管理するさくらホールの運営内容が充実し、来館者が増加する。財団法人北上市文化創造の職員人件費に対する補助金の交付		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	財団法人北上市文化創造財団運営補助金	財団法人北上市文化創造	一般財団法人の管理、理事会・評議員会の開催	(仮) 囚場者数 280,274人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	61,812	61,306	61,585	61,388	
人件費			76	237	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	61,812	61,306	61,661	61,625	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	ホール稼働率	0.671	0.652	0.692	0.759	ホール別内訳 大57.4% 中73.3% 小97.3% ホール全体75.9%
02	アートファクトリー稼働率	0.897	0.906	0.908	0.916	
03	単年度来場者数	279,432人	284,498人	280,274人	290,741	利用者数のカウント

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

04	稼働率1%当りコスト				経費/稼働率
06	入場者一人当たりコスト				

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

指定管理者が円滑に運営されることで、さくらホールの運営内容が充実し、利用者数が増加している。

問題点・課題等

今後文化創造の職員の昇給に伴う対応について。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明